

令和3年度行政事業レビューシート ( 内閣官房 )

<b>事業名</b>	総務省LANの整備及び運用（情報通信技術調達等適正・効率化推進費）			<b>担当部局庁</b>	内閣官房副長官補		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始年度</b>	令和3年度	<b>事業終了（予定）年度</b>	終了予定なし	<b>担当課室</b>	情報通信技術（IT）総合戦略室		内閣参事官 吉田 宏平 内閣参事官 奥田 直彦		
<b>会計区分</b>	一般会計								
<b>根拠法令（具体的な条項も記載）</b>	総務省組織令第3条			<b>関係する計画、通知等</b>	・世界最先端デジタル国家創造宣言・官民データ活用推進基本計画（令和元年6月14日閣議決定） ・デジタル・ガバメント実行計画（令和元年12月20日閣議決定） ・総務省デジタル・ガバメント中長期計画（令和2年3月31日総務省行政情報推進委員会決定）				
<b>主要政策・施策</b>	IT戦略			<b>主要経費</b>	その他の事項経費				
<b>事業の目的（目指す姿を簡潔に。3行程度以内）</b>	行政情報の電子化による事務・事業の簡素化・効率化を推進するための基盤として、総務省全体の総合的ネットワークを構築する。								
<b>事業概要（5行程度以内。別添可）</b>	全国約80拠点の庁舎、約7,000名のユーザをネットワーク（回線）で接続し、電子メール、電子掲示板、ファイル共有、インターネット・政府共通ネットワーク接続の機能を提供する基盤として、総務省LANを統一的に整備・運用する。また、各部局が利用する業務システムの基盤として必要となる機能を提供する。								
<b>実施方法</b>	委託・請負								
<b>予算額・執行額（単位：百万円）</b>	予算の状況	当初予算	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度要求		
		補正予算	-	-	-	-	-		
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-		
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-		
		予備費等	-	-	-	-	-		
		計	0	0	0	0	0		
	執行額	-	-	-	-	-			
	執行率（％）	-	-	-	-	-			
	当初予算＋補正予算に対する執行額の割合（％）	#DIV/0!		#DIV/0!		#DIV/0!			
<b>令和3・4年度予算内訳（単位：百万円）</b>	<b>歳出予算目</b>	令和3年度当初予算	令和4年度要求	主な増減理由					
	-	-	-						
	計	-	-						
<b>成果目標及び成果実績（アウトカム）</b>	定量的な成果目標	成果指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標年度	目標最終年度
	運用等SLA：99％以上 ※SLA（Service Level Agreement サービスの品質達成水準）	運用等SLA ※SLA（Service Level Agreement サービスの品質達成水準）	成果実績	-	-	-	-	-	-
			目標値	-	-	-	-	-	-
			達成度	％	-	-	-	-	-
<b>根拠として用いた統計・データ名（出典）</b>	総務省ネットワーク基盤（LAN）運用業務 SLA報告書								
<b>成果目標及び成果実績（アウトカム）</b>	定量的な成果目標	成果指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標年度	目標最終年度
	総務省LAN利用満足度調査	満足度調査平均点	成果実績	-	-	-	-	-	-
			目標値	-	-	-	-	-	-
			達成度	％	-	-	-	-	-
<b>根拠として用いた統計・データ名（出典）</b>	総務省LAN利用満足度調査								
成果目標及び成果実績（アウトカム）欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載							チェック		

活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度活動見込	4年度活動見込	
	ユーザ数:約7,000人	活動実績	-	-	-	-	-	-	
		当初見込み	-	-	-	-	7,000	7,000	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度活動見込	4年度活動見込	
	テレワーク利用実績	活動実績	-	-	-	-	-	-	
		当初見込み	-	-	-	-	-	-	
単位当たりコスト	算出根拠		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度活動見込		
	執行額 / (ユーザー数 × 365日)	単位当たりコスト	円/人・日	-	-	-	-		
		計算式	執行額/ユーザー数 × 365日	-	-	-	-		
単位当たりコスト	算出根拠		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度活動見込		
	テレワーク利用に係る執行額 / テレワーク利用人数	単位当たりコスト	-	-	-	-	-		
		計算式	-	-	-	-	-		
政策評価、新経済・財政再生計画との関係	政策	(総務省政策) IV. 電子政府・電子自治体							
	施策	政策8 電子政府・電子自治体の推進							
	測定指標	定量的指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標 - 年度	目標年度 - 年度
		【成果指標(アウトカム)】運用等SLA ※SLA(Service Level Agreement サービスの品質達成水準)	実績値	-	-	-	-	-	-
			目標値	-	-	-	-	-	-
		定量的指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標 - 年度	目標年度 - 年度
	【活動指標(アウトプット)】ユーザー数 約7,000人	実績値	-	-	-	-	-	-	
		目標値	-	-	-	-	-	-	
	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係								
	総務省の全国約80拠点の庁舎、約7,000名のユーザをネットワーク(回線)で接続し、電子メール、電子掲示板、ファイル共有、インターネット・政府共通ネットワーク接続の機能を提供する基盤として、総務省LANを統一的に整備・運用し、各局が利用する業務システムの基盤として必要となる機能を提供することにより、電子政府を推進する。								
新経済・財政再生計画改革工程表 2020	取組事項	分野:	-	-					
	(第一階層) KPI	KPI (第一階層)		単位	計画開始時 - 年度	2年度	3年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度
		成果実績	-	-	-	-	-	-	
		目標値	-	-	-	-	-	-	
	達成度	%	-	-	-	-	-	-	
(第二階層) KPI	KPI (第二階層)		単位	計画開始時 - 年度	2年度	3年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度	
	成果実績	-	-	-	-	-	-		
	目標値	-	-	-	-	-	-		
達成度	%	-	-	-	-	-	-		
本事業の成果と取組事項・KPIとの関係									
-									

事業所管部局による点検・改善			
	項目	評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	本事業は、職員が日常業務に使用するものであり、業務の実現に当たって必要なものであると認識。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	本事業は、総務省の各拠点間をネットワークで結び、職員にLANサービスを提供するものであり、総務省が実施する必要がある。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	本事業は、総務省の各拠点間をネットワークで結び職員にLANサービスを提供するものであり、必要かつ適切で、優先度が高い事業である。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-	
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	-	
	競争性のない随意契約となったものはないか。	-	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	-
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	-	-
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	-
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	-	-
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-	
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	-	-	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	-	-
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	-
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-	-
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-	-
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-
	所管府省名	事業番号	事業名
点検・改善結果	点検結果	-	
	改善の方向性	-	
外部有識者の所見			
点検対象外			
行政事業レビュー推進チームの所見			
終了予定	次年度予算計上省庁において、適切な執行に努めるとともに効率的に執行した実績を、概算要求に反映させること。		
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況			
予定終了通り	デジタル庁(R3.9~)において、引き続き、適切な執行に努める。		
備考			

関連する過去のレビューシートの事業番号				
平成22年度	総務省(0027)			
平成23年度	総務省(0032)			
平成24年度	総務省(0029)			
平成25年度	総務省(0031)			
平成26年度	総務省(0030)			
平成27年度	総務省(0033)			
平成28年度	総務省(0029)			
平成29年度	総務省(0029)			
平成30年度	総務省(0030)			
令和元年度	総務省 - 0030			
令和2年度				

※令和2年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

